

平成二十年（1979年）12月

人文学系教員研究業績

森 邦昭

「たとえば」を発言させて思考力を育てる道徳授業の試み」『福岡市教育センター平成19年度研究紀要』第七七五号

「教育における認識と言葉」『文藝と思想』第72号

望月俊孝

「超越論的観念論と純粹経験説の立場カント・漱石・西田（一）」『文藝と思想』第72号

スウェン・ホルスト

「シュワルツワルト観光の振興」『文藝と思想』第72号

吉田 信

「文明・法・人種」「日本人法」制定過程をめぐる議論から」『東南アジア歴史と文化』37号

宮崎聖子

「植民地期台湾における青年団と地域の変容」御茶の水書房

（書評）「吉川真美子著（二〇〇七）『ドメスティック・バイオレンスとジェンダー』

適正手続きと被害者保護」『カティング・エッジ』29号 北九州男女共同参画センター

松沼美穂

「兵士たちのフランス軍団 ヴィシー時代の退役兵士運動」『思想』1006号 岩波書店

「フランス第三共和政期の植民地住民の法的地位に関する予備的考察」『文藝と思想』72号

「競合しつつ共存する帝国の論理 条約改正と日清戦争にみるフランスの対日認識およびそのフランス帝国内への反響」

「財団法人福武学術文化振興財団歴史学・地理学助成報告書」（財団法人福武学術文化振興財団）平成19年度

「フランス第三共和政期のインド所領住民の法的地位と参政権 ナシヨナル・アイデンティティの構築と植民地支配の関連をめぐる一考察」『西洋史学論集』46号

張 艶

「アジア諸国間の株価連動性」『文藝と思想』第72号

「中国マクロ経済変数の非定常性とD/G

Pの構造変化」『経済学研究』第74巻第4号

「中国の株式市場の発展と実証分析」『国際政経論集』第14号

Analyses of China's Price Fluctuation Using Structural VAR Model, *Information*, Vol.11, No.4, International Information Institute.

「中国経済の安定と構造変化 韓国との比較において」（松浦克己氏と共著）『経済論叢』第32巻第2号

一階干絵

「東京の盛り場と女相撲」『現代スポーツ評論』第19号

平成二十年度

国文学科卒業論文題目

「――内は指導教員名

平安時代の詩序をめぐる

詩序文を中心に 『本朝文粹』 赤坂みなみ

『月野 文子』

日本語教育の研究 テ形接続の習得に関して 天本由加里

『川野 靖子』